

Eternal Labor

エターナル・レイバー

世界初演
World Premiere

オル太
OLTA

愛知県芸術劇場 小ホール
Aichi Prefectural Art Theater, Mini Theater

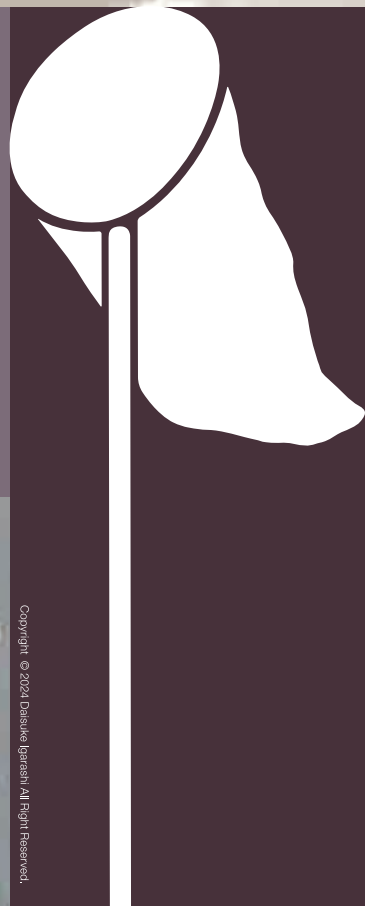
2025 10/10 Fri-10/19 Sun

*10/14 Tue 休演 No performance

©OLTA



「虫みたいだね。
うん。
私たちが虫だよ。
労働者は虫なの。
そうやって虫になってしまう。」



国際芸術祭あいち2025

灰と薔薇のあいまに

Aichi Triennale 2025:

A Time Between Ashes and Roses



Copyright © 2024 Daisuke Igarashi. All Rights Reserved.

2025
10/10 Fri 18:30 [13:00-17:30]
10/11 Sat 18:30 ★♡ [13:00-17:30]
10/12 Sun 18:30 ♡ [13:00-17:30]
10/13 Mon, holiday 15:00 ♣♡ [10:00-14:00]
10/14 Tue 休演 No performance
10/15 Wed 18:30 ★ [13:00-17:30]
10/16 Thu 18:30 [13:00-17:30]
10/17 Fri 18:30 ♣ [13:00-17:30]
10/18 Sat 18:30 ♡ [13:00-17:30]
10/19 Sun 15:00 ♡ [10:00-14:00]



詳細 Web ページ

※ カッコ内は展示公開時間 Exhibition hours in parentheses
※ 公演の受付開始：開演45分前／開場：開演30分前

公演期間中、同会場にて公演に連動した展示を公開します。
展示は現代美術展チケット、オル太公演チケット(どの日程でも可)で入場できます。

見えない、見えづらい方のためのオル太鑑賞サポートDAY (10/12,13)
展示ガイド、舞台の事前解説、鑑賞中の音声ガイド、感想シェア会が入ったツアーを実施します。
(視覚障がいのある人限定 / 両日定員：5名ずつ / 要申し込み)
申込方法等については詳細 Web ページをご覧ください。

★ ミート・ザ・アーティスト (終演後アーティスト等とのトークや対話)
♣ リラックス・パフォーマンス公演 (途中退出や声出しOKなど、鑑賞マナーをゆるくした上演)
♡ 託児サービスあり (有料／要事前予約)

上演時間：80min (予定)
言語：日本語 (英語字幕あり)
未就学児はリラックス・パフォーマンス時のみ入場可 ※展示は未就学児入場可

愛知県芸術劇場 小ホール
Aichi Prefectural Art Theater,
Mini Theater
名古屋市東区東桜 1-13-2
地下鉄東山線または名城線
「栄」駅下車、徒歩3分

チケット

一般前売	U25前売	当日券	ペアチケット (前売のみ)	座席
¥3,500	¥2,000	前売 + ¥500	¥6,500	座席なし (回遊型)

お得なセット券もあります。詳しくはこちら



取り扱い窓口

▶ アイ・チケット i ticket
https://clanago.com/i-ticket
TEL: 0570-00-5310
※ 車いす席をご予約の方は
上記までお電話ください

▶ チケットぴあ PIA
http://t.pia.jp

▶ Artsticker
https://artsticker.app/events/76035
▶ 愛知芸術文化センタープレイガイド
TEL: 052-972-0430
平日 10:00-19:00 土・日・祝 10:00-18:00
月曜定休 (月が祝日の場合は翌日)

チケットに関する問合せ
クラシック名古屋 TEL: 052-678-5310 (10:00-16:00 土日祝休み)

Eternal Labor

エターナル・レイバー

オル太 OLTA

世界初演・新作 World Premiere, New Commission

演劇 Theater

インスタレーション Installation



English
available online

『Eternal Labor』は、世界の負の遺産をたどった『GHOST OF MODERN』(2013)以降、オル太が継続して探求してきた近代から現代へとつながるイデオロギーの問いを深める最新作。日本列島から朝鮮半島にいたるリサーチを経て、大日本帝国時代と現代の分断・連続性、経済発展の裏で行われた搾取と労働を、現代女性の身体と重ねながら描き出す。見世物化された女性、妊娠できる身体、性差別と権力構造など社会に潜む問題を軸に、展示と公演の両面を通して、オル太ならではの時空を越える重層的な視点とユーモアで、無意味な労働や消費的な生の根底に迫る。

オル太



© Takeshi Hyakutou

2009年に結成されたアーティスト・コレクティブ。農耕からインスタレーションまでを射程とした耕作／制作では、共同体や儀式、民間伝承、歴史的な出来事、土地／空間の固有性を再解釈しながら、現代における集団のあり方やアイデンティティを問う。特に、社会の中で周縁化された存在や、見過ごされがちな労働、歴史、慣習をフィールドワークを通じて掘り下げ、台詞、美術、人、空間、光、音、映像等の要素を緻密に織り込んで、舞台と美術の制度をかいくぐるようなパフォーマンス作品が特徴的である。メンバーは井上徹、斉藤隆文、長谷川義朗、メグ忍者、Jang-Chi の5名。近年では国内外の芸術祭、劇場、美術館で横断的な作品発表を重ねている。

脚本：メグ忍者
演出：Jang-Chi
出演：安藤順子、鄭亜美、メグ敬悟
太田恵一、井上徹、斉藤隆文
メグ忍者
舞台設計：長谷川義朗
衣装・イラストレーション：井上徹
小道具：斉藤隆文
サウンドデザイン：井上徹、増田義基

ゲーム制作：宇佐美奈緒、柴田一秀
照明：藤本隆行 (Kinsei R&D)
音響：増田義基
映像：柴田一秀、武部瑠人
舞台監督：佐藤恵
翻訳：太田恵一
ロゴデザイン：ユン・トクジュン
制作：清水聡美

協力：株式会社 precog
リサーチ協力：門司港アートプラットフォーム、Tantan Village
助成：公益財団法人セゾン文化財団

国際芸術祭「あいち 2025」

テーマ：灰と薔薇のあいまいに A Time Between Ashes and Roses

芸術監督：フール・アル・カシミ
[シヤルジャ美術財団理事長兼ディレクター／国際ビエンナーレ協会 (IBA) 会長]

会期：2025年9月13日(土)～11月30日(日) [79日間]

会場：愛知芸術文化センター、愛知県陶磁美術館、瀬戸市のまちなか

主催：国際芸術祭「あいち」組織委員会 共催：愛知県芸術劇場 (公益財団法人愛知県文化振興事業団)

助成：令和7年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業、(一財)地域創造
公益社団法人企業メセナ協議会 社会創造アーツファンド



社会創造アーツファンド
[公社] 企業メセナ協議会

国際芸術祭「あいち」組織委員会

〒461-8525 愛知県名古屋市中区東桜 1-13-2 愛知芸術文化センター内

✕ AichiTriennale_ @ aichi_triennale Aichi2025 aichi_triennale



公式サイト
https://aichitriennale.jp/